

## 「海外・帰国子女教育」に関するアンケート調査票

[1] 貴社の状況についてお答え願います。

問 1. 海外派遣者社員総数：( ) 人

(1. 増加傾向 2. 横ばい 3. 減少傾向) あてはまる番号に をおつけ下さい

問 2. 海外派遣者社員の地域別内訳(単位:人数または%) :

中国( )、その他アジア( )、オセアニア( )、北米( )、中南米( )、  
西欧( )、ロシア・東欧( )、中近東( )、アフリカ( )

問 3. 海外派遣者社員の年代別内訳(単位:人数または%) :

20代( ) 30代( ) 40代( ) 50代( ) 60才以上( )

問 4. 海外派遣者社員のうち家族帯同者の総数：( ) 人

問 5. 海外子女総数(未就学児～大学生)：( ) 人

(1. 増加傾向 2. 横ばい 3. 減少傾向) あてはまる番号に をつけて下さい

問 6. 海外子女の学校区分別の内訳(単位:人数または%) :

未就学児( ) 幼稚園児( ) 小学生( )  
中学生( ) 高校生( ) 大学生( )

[2] 社員のための海外・帰国子女教育相談についてお答え願います。

問 7. 社内に担当部門は、ありますか？ 1. はい 2. いいえ

問 8. (問 7. で 1. はいに をつけた方におたずねします)

相談員(アドバイザー)は、いますか？ 1. いる 2. いない

(相談員は、いると答えた方におたずねします)

1. 常勤がいる 2. 非常勤がいる 3. 両方いる (あてはまる番号に をつけて下さい)

問 9. 子女教育相談についてアウトソーシング(外部委託)していますか？ 1. はい 2. いいえ

問 10. (問 7. 及び問 9. で 2. いいえに をつけた方におたずねします)

担当部門はない理由は何ですか。あてはまる番号全てに をつけ、その他を選択した方は  内にご記入願います。

1. 家族帯同者がごく少数のため 5. 基本的には個人の問題と思うため

2. 情報提供はしているため 6. 人手・経費等に余裕がないため

3. 必要に応じて外部機関を紹介 7. 特に理由はない

4. 各部門で個別に対応している 8. その他

[3]貴社では、海外における子女教育に関し、どのような事柄が問題とされますか。下記の学校ごとに、あてはまる事柄の番号全てに をつけ、その他は  内にご記入願います。

問 11.日本人学校

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1.学校数が少ない           | 8.幼稚園が少ない               |
| 2.高校がない             | 9.安全対策が不十分 (SARS、テロ関連他) |
| 3.遠距離通学・親への送迎の負担が重い | 10.その他                  |
| 4.授業料等が高い           |                         |
| 5.企業の寄付金負担が重い       |                         |
| 6.教員の指導方法・授業レベル     |                         |
| 7.学校の少人数化によるレベルの低下  |                         |

問 12.補習授業校

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1.学校数が少ない           | 8.現地校等との両立困難。勉強量の負担大    |
| 2.高校が少ない            | 9.安全対策が不十分 (SARS、テロ関連他) |
| 3.遠距離通学・親への送迎の負担が重い | 10.その他                  |
| 4.授業料等が高い           |                         |
| 5.企業の寄付金負担が重い       |                         |
| 6.教員の確保             |                         |
| 7.学校の少人数化によるレベルの低下  |                         |

問 13.現地校・インターナショナルスクール (国際学校)

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1.学校の情報を海外赴任前に入手したい    | 8.日本の教育との違いによる帰国後の不安    |
| 2. ESL 教師がない等により入学が難しい | 9.安全対策が不十分 (SARS、テロ関連他) |
| 3.授業についていくために家庭教師等が必要  | 10.その他                  |
| 4.授業料等が高い              |                         |
| 5.企業の補助・負担額が重い         |                         |
| 6.日本語の習得が困難            |                         |
| 7.現地に国際学校等が無く単身赴任になる   |                         |

国名又は都市名:

ESL(English as s Second Language)

[4] 帰国子女に関してお答え願います。

問 14. 貴社では、帰国子女教育に関し、どのような事柄が問題とされますか。あてはまる事柄の番号全てに をつけ、その他は  内にご記入願います。

- |                                 |                              |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 受入校の情報不足                     | 7. 受験資格認定に柔軟に対処してほしい         |
| 2. 受入人数・受入校の少なさ                 | 8. 入学・編入試験実施時期に柔軟に対処してほしい    |
| 3. 地方都市の学校の受入の少なさ               | 9. 国内適応教育（日本語特別指導等）が不十分      |
| 4. 全寮制学校数の少なさ                   | 10. カウンセリング機関が不十分（精神面のケア）    |
| 5. 編入の受入の少なさ                    | 11. その他 <input type="text"/> |
| 6. 受験資格を満たす等のために<br>子女が現地残留する問題 |                              |

問 15. 貴社の従業員の中に、帰国子女の方はいらっしゃいますか？

1. はい( )人 概数で結構です 2. いいえ 3. わからない

問 16. 帰国子女を積極的に採用したいと思っていますか？

1. はい(理由: ) 2. いいえ(理由: ) 3. どちらでもない

[5] 自由回答欄（スペースが不足する場合は、申し訳ありませんが用紙を足してください）

問 17. 海外・帰国子女教育に関して、貴社として日頃お感じになっているお悩み、ご不満等、何でも結構ですのご記入ください(例：子女の単身帰国、通信教育の充実 --- )

問 18. 今後、日本在外企業協会の海外・帰国子女教育部会で取り上げてほしい話題、問題等がありましたら、何でも結構ですので、ご記入ください。

貴社名	(TEL)
	(FAX)
ご担当部門	(所属) (役職) (氏名)

ご協力ありがとうございました。